


☆列島縦断リレー☆法科大学院がわかる会 今、なぜロースクールで学ぶのか



主催 法科大学院協会

共催 日本弁護士連合会

後援 最高裁判所，法務省，文部科学省，適性試験管理委員会

開催校 九州大学法科大学院，久留米大学法科大学院，西南学院大学法科大学院，
福岡大学法科大学院，
熊本大学法科大学院，鹿児島大学法科大学院，琉球大学法科大学院

●目的

法科大学院及び法曹の魅力を伝えることを通じて，法科大学院への進学希望者及び法曹志願者の増加を図ることを目的とする。

●対象

3年次生以下の学部生を主たる対象とする。（一般参加も可能）

●日時及び場所

日時 2014年12月20日（土）

<第1部> 14時00分～15時50分

<第2部> 16時00分～17時00分（予定）

場所 九州大学会場：法科大学院棟 演習室

熊本大学会場：黒髪北地区 共用棟黒髪6 2階遠隔講義室

鹿児島大学会場：郡元キャンパス 総合教育研究棟 3階マルチメディア教室

琉球大学会場：文系総合研究棟 401教室

*第1部は4会場を遠隔講義システムでつないで同時開催

●プログラム <裏面>

<第1部> 法科大学院の魅力とは 14時00分～15時50分

司会 堀野 出 (九州大学法科大学院教授)

※配布資料の説明

※主催者・共催者あいさつ

田淵 浩二 (法科大学院協会理事・九州大学法科大学院長)

古賀 和孝 (日本弁護士連合会副会長・福岡県弁護士会元会長)

(1) 「出身法曹から見た法科大学院教育の意義」(40分)

法科大学院で学んだことをどのように活かしながら日々の法曹の仕事を行っているのか、法科大学院出身法曹から、自身の経験を踏まえながら語っていただきます。

<九大会場> 林田 敏幸 氏 (新61期, 福岡家地裁小倉支部判事補)

川端 裕子 氏 (新61期, 福岡地方検察庁検事)

<鹿大会場> 本田 貴志 氏 (新61期, 鹿児島県弁護士会)

<琉大会場> 當眞 正姫 氏 (新61期, 沖縄県弁護士会)

(2) 「社会が求める新しい法律家像」(30分)

特色ある活動を行っている弁護士から、今、社会に求められている法律家像を語っていただきます。

<熊大会場> 市政オンブズマン活動について

松永 榮治 氏 (24期, 熊本市オンブズマン・弁護士)

<九大会場> 企業法務における活動について

吉浦 初音 氏 (新61期, 安川電機人事総務部法務グループ課長・弁護士)

(3) 「母校リレー・トーク」(30分)

法科大学院での授業について弁護士になった後に役に立ったことや、もっと勉強しておけばよかったと後悔していることなどについて、各会場の法科大学院修了生が進行役の質問に答える形でリレー・トークを行います。

◎進行: 宇加治 恭子 (福岡県弁護士会・日本弁護士連合会法科大学院センター副委員長)

◎参加者

明石美紗子 氏 (九大 LS 修了・新65期) 長倉 忍 氏 (西南大 LS 修了・新61期)

稲場 悠介 氏 (福大 LS 修了・新62期) 井上 莉野 氏 (熊大 LS 修了・66期)

宮路 真行 氏 (鹿大 LS 修了・66期) 當眞 正姫 氏 (琉大 LS 修了・新61期)

..... (休憩: 10分)

<第2部> 懇談会 16時00分～17時00分 (予定)

会場毎に分かれ、法科大学院出身法曹と参加者とのフリー・ディスカッション形式の懇談を行います。また、参加法科大学院の教育内容や学修環境をより詳しく知っていただくために、会場に各法科大学院のブースを設け、参加者の質問にお答えします。